



びえいフーズ農作物情報

08年8月下旬号

びえいフーズ株式会社
販売課

天候概要

北海道上川地区では、8月上旬～中旬は若干雨が少ない状況でした。その後、8月20日頃より低温が続き、日中の最高気温が20℃を下回り、最低気温は10℃程度といった、9月下旬並みの日もありました。月末には気温が高くなってきましたが、28～29日にかけては強い降雨があり、スイートコーンの加工の最盛期の中、収穫に影響が出ています。

各農産物の生育状況について(08.8.29現在)

馬鈴薯



葉は、枯凋(こちょう)が進み、後はハーベスターで収穫されるのを待つだけの状況。収穫期の多雨は、病気などが付きやすく良いことがないので、早く晴れてほしい。

にんじん



こちらは青々としたにんじん畑。8月上旬から中旬の少雨の影響で、加工用原料としてはまだ小ぶり。今回の雨で生育することが期待される。

いんげん



今年はいんげんの収穫、加工はほぼ終了。豆が膨らんだ、いわゆる過熟の原料は少なく、品質的には良い。しかし、6月下旬～7月上旬にかけての干ばつ傾向の影響で、反収が思ったほどなく、大幅な減産となった。

コーン



29日より収穫予定だったスイートコーンの畑。雨でハーベスターが入れないため、天候が回復し地面が乾燥するまで、待っている状態。工場の日曜稼動も、31日は休みとなった。